

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2903

科目概要記入欄

1. 開設大学名	島根県立大学		科目開講 キャンパス	浜田キャンパス		
2. 科目名	正式科目名	地域総合計画論			クラス名	-
	副題				配当年次	3・4
	旧科目名					
	学問分野	番号	25	名称	社会学・社会福祉学	
	サテライトで開講される科目の科目群		A群	B群		
3. 担当教員名	恩田 守雄（総合政策学部総合政策学科 非常勤講師）					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	春学期（集中講義）		
6. 開講期間 曜日・時間	2017年 9月 4日（月）～ 2017年 9月 8日（金） 時間調整中					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
	13回目 /	14回目 /	15回目 /	16回目 /	試験日 /	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） ②. 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 （総授業定員）	人 （人）		9. 定員超過時の 選考方法			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>本講義は地方自治体で策定される総合計画を理解し、その望ましいあり方について考えることを目的としている。総合計画は一般に基本構想、基本計画、実施計画の三層構造をもつが、広域的自治体の県と基礎的自治体の市町村ではその性格が異なる。近年地域住民参加型の計画が多くなり、市民と行政の協働が強調されるようになった。市民がどのように参加できるのか、自ら市民の側に立ち計画策定に関わった体験から、その現状と課題について講義をする。計画の総論に対する各論では、地域づくりの視点からテーマ別に内容を検討する。具体的な事例を通して、問題提起、分析、価値判断というステップを踏みながら授業を進める予定である。</p> <p>第1回 イントロダクション—社会科学（社会学）入門 第2回 地域総合計画とは何か—基本構想、基本計画、実施計画の三層構造 第3回 県の総合計画と市町村の総合計画 第4回 住民参加型の計画—市民と行政の協働による計画策定 第5回 計画の実施と評価 第6回 地域づくりとしての総合計画と分野（テーマ）別計画 第7回 総合計画の各論Ⅰ—都市基盤・生活基盤分野の地域づくり 第8回 総合計画の各論Ⅱ—産業・経済分野の地域づくり 第9回 総合計画の各論Ⅲ—環境・健康・福祉分野の地域づくり 第10回 総合計画の各論Ⅳ—交流・コミュニティ分野の地域づくり 第11回 総合計画の各論Ⅴ—教育・文化分野の地域づくり 第12回 ケーススタディⅠ—島根県と埼玉県 第13回 ケーススタディⅡ—政令指定都市（さいたま市、広島市、福岡市） 第14回 ケーススタディⅢ—松江市と浜田市 第15回 エピローグ—まとめ</p>					
11. 試験・評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 60% 小レポート（授業中のコメントカード） 20% 平常点（出席状況および授業態度） 20% 					
12. 別途負担費用	特になし					
13. その他特記事項						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	